

「仙台メビウス通信」は、クリーン仙台推進員・クリーンメイトの会報誌として、年4回発行しているもので、今回町内会長へ配布されました。町内の皆さんへも注意内容をお知らせします。2ページ以降やバックナンバーをご覧になりたい方は、インターネットで「仙台メビウス通信」を検索ください。

第96号(2022年9月号)



ごみ減量・リサイクル  
推進啓発キャラクター  
メビウスちゃん

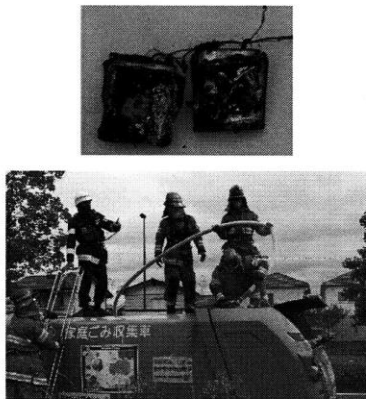


●編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課  
●電話 214-8227

## あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

ごみ収集車の火災がありました！ 他	1P
フードドライブを実施しています 他	2P
仙台市環境局からのお知らせ	3P
リサイクル堆肥「杜のめぐみ」を無料で配布しています 他	4P

問：家庭ごみ減量課 214-8227

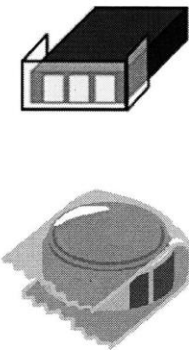


令和4年8月に、家庭ごみ収集作業中のごみ収集車から出火しました。この事故により車両の損傷や収集作業の遅れなどの影響が出ました。消防の調査によると、家庭ごみ指定袋に混入した小型充電式電池が原因と見られるとのことです。

小型充電式電池などに使用されているリチウムイオン電池は、圧迫や衝撃を加えると発火や発煙する可能性があります。人命にかかわる事故につながる恐れもありますので、家庭ごみやプラスチック製容器包装の指定袋に入れないようにお願いします。

**◆ごみ収集車の火災がありました！**

問：家庭ごみ減量課 214-8227



**【絶縁の仕方】**  
端子部分にテープを貼ってください。テープは、セロハンテープなどお手持ちのもので結構です。

令和4年7月から、缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類の収集日に、リチウムイオン電池等の小型充電式電池の収集を開始していますが、使用済み電池を出す際の注意点について改めてお知らせします。

電池の端子同士が直接触れると発火・発煙する場合がありますので、電池を出す際には端子の部分にテープで覆って絶縁処理をしてください。なお、電動歯ブラシなどの電池を簡単に外すことができない機器は、無理に外そうとすると電池が損傷して大変危険ですので機器ごと出していただいで構いません。絶縁後、透明な袋に入れて、缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類の収集日に集積所に配布される黄色の回収容器へ入れてください。

**◆リチウムイオン電池等の絶縁にご協力ください**